

熊谷市選挙管理委員会告示第32号

熊谷市選挙運動従事者及び労務者に対する実費弁償の最高額及び報酬の最高額を定める件（平成17年選挙管理委員会告示第9号）の一部を改正する告示を別紙のとおり定める。

令和7年8月25日

熊谷市選挙管理委員会委員長 木村 慎一郎



熊谷市選挙運動従事者及び労務者に対する実費弁償の最高額及び報酬の最高額を定める件の一部を改正する告示

熊谷市選挙運動従事者及び労務者に対する実費弁償の最高額及び報酬の最高額を定める件（平成17年選挙管理委員会告示第9号）の一部を次のように改正する。

本則第1号カ中「500円」を「1,000円」に改め、同号カを同号キとし、同号オ中「1,000円」を「1,500円」に、「3,000円」を「4,500円」に改め、同号オを同号カとし、同号エ中「1万2,000円」を「2万3,000円」に改め、同号エを同号オとし、同号中ウをエとし、イの次に次のように加える。

ウ 航空賃 航空旅行について、路程に応じ旅客運賃等により算出した実費額

本則第3号ア中「船賃」の次に「、航空賃」を加え、「ウ」を「エ」に改め、同号イ中「1万円」を「2万円」に改め、本則第4号ア中「1万円」を「1万5,000円」に改め同号イ中「1万5,000円」を「2万円」に改める。

附 則

（施行期日）

- 1 この告示は、公布の日から施行する。

（適用区分）

- 2 改正後の熊谷市選挙運動従事者及び労務者に対する実費弁償の最高額及び報酬の最高額を定める件の規定は、この告示の施行の日（以下「施行日」という。）以後にその期日を告示される選挙について適用し、施行日前にその期日を告示された選挙については、なお従前の例による。